



2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD



写真提供：池之上 勝会員

Rotary 倉敷南ロータリークラブ
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畠6丁目6-17

第 2956 例会 R. Song 「我等の生業」 天候：晴れ №.2956/2024. 3. 8

Guest なし Visitor 星島様（倉敷）

出席 会員数 61名（うち出席規定免除者 16名②2名⑤14名）

3/8 の出席率 71.15%（出席者 37名、内⑤7名）

欠席 安藤、浜崎、石本、三宅(典)、三宅(繁)、中川、沼本、滝川、渡辺(英)、
渡辺(清)、山本(英)、柳沢、横田、吉住、井手、各会員（15名）

●土井会長

- ・3月6日に岡山ロータリークラブ創立90周年記念式典・祝賀会に出席いたしました。1934年（昭和9年）に京都ロータリークラブをスポンサーとして全国で11番目、第2690地区では最初に設立されました。現在、会員数は110名強を誇る格式と伝統のある大きなクラブですが、その活動の道のりは決して平坦なものではなかったようで、戦時体制となった1940年（昭和15年）にはロータリークラブとしての活動は禁じられ、一時的に中断を余儀なくされたそうです。それでも、「水曜会」の名のもとに活動を継続し、終戦後の1949年（昭和24年）には国際ロータリーに再承認され、今日に至っています。5大奉仕に継続的に取り組まれており、地域の青少年を育成するため高校に出向き、会員自ら講演していること、優良従業員表彰を毎年行っていること、国際交流振興基金を設立し留学生支援を行っていること等が印象的でした。祝賀会は、200名余りの招待者や会員の参列で盛大に行われました。台湾や米国の友好クラブからの参加もありました。「The Most」（ザ・モスト…クラシック音楽の国内トップクラスの若手演奏家による室内オーケストラ）によるピアノ五重奏の演奏が流れ、心地良い時間を過ごさせて頂きました。倉敷南RCも奉仕活動を展開し会員親睦を更に深化させていきたい。
- ・前回の理事会で、会費の検討の提案がありました。コロナ明けでの活動の再開や物価高騰などを考慮すれば検討が必要かなと思っています。皆様の忌憚のないご意見を戴ければと思っています。

●幹事報告（山本幹事）：米山奨学生オリエンテーションのご案内。他、来信 3 件

●親睦家族委員会（栗元副委員長）

- ・第 7 グループ合同ゴルフコンペのご案内、6 月 15 日(土)倉敷カントリー俱楽部

●スマイル報告（小田 S. A. A）※紙面の都合上、内容を一部割愛しております。

- ・土井会長、浅見副会長、山本幹事、小田 SAA : ①倉敷 RC 星島様の来訪を歓迎いたします。②和田会長エレクトによる卓話を楽しみにしています。

- ・齋藤会員：日曜日にホールインワンをしました。倉敷カントリー17 番です。保険は 2020 年に解約してました。出目引くも残念ミュージアムです。

- ・山本(真)会員：嫁さんの誕生日にきれいなお花を有難うございました。

- ・渡辺(昇)会員：倉敷アブレイズ V3 優勝おめでとう。

- ・山本幹事：今日は初めての新理事役員会ですね。和田会長エレクト、青井次期幹事ファイト！です。

●プログラム卓話 「クラブ協議会 PETS 報告」(和田一朗会長エレクト)

(2024 - 25 年度に向けて)

- ・先日、3 月 2 日、3 日に第 2690 地区（鳥取、島根、岡山 計 65 クラブ）の次期会長 65 名の他、ガバナー補佐、ガバナー経験者等が出席（総勢 約 200 名）しての勉強会が開催されました。その報告をさせて頂きます。

- ・次年度の RI 会長は、ステファニー・アーチックさんという女性の方です。会長テーマは「The Magic of Rotary」(ロータリーのマジック=奇をてらうのではなく、予想しない結果をもたらすこと～) です。このテーマにした理由は、アーチック氏がドミニカ共和国で水を浄化するプロジェクト(浄水器の設置活動)に携わった時、汚い水がフィターに入り、反対側から透明な水が出てくるのを見ていた子供たちがアーチック氏の袖を掴んで、何度も何度も「もう一度魔法を見せて」と言った事が、ずっと心に残っていた(ロータリーのマジックを目にじた)ためです。

- ・RI 会長の目標①は、End Polio (ポリオの根絶)、会員増強（地区）目標②は、○ Impact : より大きなインパクトをもたらす ○Reach : 参加者の基盤を広げる○ Engage : 参加者の積極的なかかわりを促す ○Adapt : 適応力を高める です。

- ・第 2690 地区の現状と課題は、○会員数の減少(1996/6)4,254 人 →(2023/12)2,934 人、クラブ設立には最低 20 人で、円滑な運営にはプラスアルファが必要であるが、20 人未満のクラブが複数存在している。○会員に若手が少ない（若手の確保が急務）○活動資金がない（補助金の活用ができない、寄付が集まらない）○マイロータリーが普及しない。第 2690 地区のスローガンは、「未来の懸け橋をつくろう」

例会プログラム予定：3 月 15 日(金)卓話 倉敷南ローターアクトクラブの現状 倉敷南ローターアクトクラブ会員 / 3 月 29 日(金)ゲスト卓話 公益財団法人大原記念倉敷中央病院 常務理事事務長 中村育雄 様